



新町保育園広報誌

第 1 号 平成 22 年 3 月

この度新町保育園の広報誌「えがお」を発行いたしました。子どもたちの笑顔は人間にとって何事にも代え難いすばらしいものです。子どもたちの笑顔があるからこそ子育ては楽しいのだと思います。その笑顔を大切にしたいとの願いから広報誌の名前にいたしました。

新町保育園は高崎市新町地域の保育園として、地域の皆様と共に歩む保育園でありたいと考えています。それには地域に新町保育園をもっと知ってもらう必要があります。新町保育園って名前は知っているけれど「どんな保育園?」「子どもたちは保育園でどのように過ごしているの?」等知って頂きたいと思います。また、新町保育園は入園している子ども達やそのご家族だけの施設ではありません。子育て支援センター「わたぼうし」や園庭解放、一時保育等、入園していない親子も利用できます。新町保育園をもっと知ってもらう広報誌「えがお」をどうぞよろしくお願いいたします。

新町保育園 高崎市新町333番地 ☎42-6700 園長 丸茂豊

1. みんなで力を合わせる喜び

保育園の大きな行事と言えば、「遠足」「運動会」「発表会(おゆうぎ会)」が3大行事として定着していますが、子どもたちが目標を持って力を合わせる様子を見られるのが運動会と発表会です。運動会は新町第一小学校校庭をお借りして、発表会はクリスマス会としておこなっており、新町文化ホールで開催しています。

- ①運動会での年長組の組み立て体操
- ②発表会での年長児の合奏



2. 地域との交流

新町保育園では地域との結びつきを大切にしていますが、交流の仕方は子どもたちが地域の施設等を訪問したり、地域の方が保育園に来て下さったりとさまざまです。



自衛隊を見学しました



中学生が来てくれました



ひな祭りに行在所公園で歌を歌いました



お茶を教えてくださいました



3. 子育て支援センター「わたぼうし」

子育て支援センターわたぼうしは主に0歳～3歳の未就園児のお子さんとその保護者を対象として、「親子で気軽に遊びに行ける場」を提供しています。また、専任スタッフが子育て相談や地域の子育て情報の提供をおこなっています。利用は無料です。



- ①ベビーピクスやリトミックの講座から食育の講座、小児科医による講習等親子で楽しみ、ためになる講座をおこなっています。
- ②子育て相談は随時おこなっています。市保健師の相談日もあります。場合によっては専門機関を紹介します。
- ③お母さん同士の交流を深めるためサークル活動の支援をおこなっています。

わたぼうしのご利用方法はホームページに詳しく載っています。月の予定表もダウンロードできますのでご覧ください。 <http://www.midono.jp>

4. 畑ボランティアを求めています

新町保育園では、自衛隊裏の河川敷畑で「じゃがいも」「さつまいも」「大根」を作っていますが、畑をお手伝い頂ける方を探しています。畑にかかる費用はありません。ご希望の方は新町保育園までご連絡を頂ければ幸いです。連絡先 新町保育園 ・0274-42-6700

